



# インスピレーションになろう

週報

2018~2019年度 RI 会長 バリー・ラシン

(バハマ、イーストナッソーロータリークラブ所属)

RI 第 2730 地区ガバナー 川原篤雄 (鹿児島サザンウインド RC)  
 鹿児島県市内ガバナー補佐 B グループ上田耕平 (鹿児島北 RC)  
 A グループ内倉厚弘 (鹿児島城西 RC)

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 中馬 敏之 幹事 渡海谷 宗宜 副会長 野井倉 洋豪  
 (例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10  
 サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020  
 (事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10  
 サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622  
 E-Mail [info@tounanrc.jp](mailto:info@tounanrc.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2372 回 No.5

平成 30 年 8 月 7 日 (火)

本日のプログラム 会員卓話

瀬戸口均会員

8 月 お誕生日おめでとうございます。  
 上園哲生 (7 日)・東則秋君 (31 日)

8 月 結婚記念日おめでとうございます。  
 上園哲生 (8 日)・東則秋君 (24 日)

### 第 2371 回例会報告

#### 会長挨拶

会長 中馬敏之



本日は今年から飼い始めたペットの話をさせていた  
 できます。

妻からもし飼うとしたら犬かうさぎのどちらがいいと  
 聞かれ、動物は苦手と答えたのですが、妻がある日突然  
 生後約 2 ヶ月のセキセイインコを 1 羽買ってきました。  
 犬やうさぎではなかったのが驚いたのですが、私が動物  
 は苦手と答えたことに多少配慮してくれたのでしょう。

名前は妻が「ピッピ」と名付けました。面白いことにセ  
 キセイインコの性別は、くちばしの上のろう膜 (鼻) で  
 判別するそうです。初めて知りました。ろう膜 (鼻) の  
 色が青かピンクであればオス、白か茶色であればメスで、  
 幼鳥の頃は見分けがつかないそうです。飼い始めて約 5  
 ヶ月経ちますが、ろう膜 (鼻) の色が青くなったので雄  
 だと思えます。

セキセイインコの知能は、2 歳児程度と言われており、  
 人の言葉を覚え発することがあります。雌よりも雄の方  
 がおしゃべりをするらしく、2 ヶ月程前から自分の名前  
 を発するようになり、「ワンワン」と近所の犬の鳴き声  
 を真似するようにもなりました。

初めて鏡のおもちゃを与えたときは、怖がって近づきま  
 せんでしたが、10 日後くらいから慣れてきて、最近は  
 お気に入り鏡を見てはおしゃべりをしています。

餌は、穀物・種子のほか豆苗と塩土を与えています。こ

れはミネラルなどの栄養のバランスをとるためです。豆苗も最初は怖がっていましたが、最近をよく食べたり遊んだりしています。

最初はあまり気が進まなかったのですが、新しい発見があると興味が湧いてきて、今後どんな言葉を覚えていくのか楽しみです。

### ゲスト・ビジター紹介

米山奨学生 セムハルさん

→7月分の奨学金授与を行いました。



### 会務報告

- 7月31日(火)は、第5週目のため例会はございません。ご注意ください。
- 8月14日(火)は、休会となっております。
- RLI研修会(ロータリーリーダーシップ研修会)が鹿児島大学にて開催されます。8月26日(日)9時20分～15時30分まで。登録締切は7月31日です。研修会に参加される方は上園委員長もしくは事務局までお声かけください。
- 18-19年度上期会費納入依頼書を配布ないしお送りしております。よろしくお願いいたします。

### 出席報告

会員数	24名	前々回出席者	12名
出席免除	1名	メイクアップ	0名
出席会員	13名	出席訂正率	52.1%
出席率	56.5%		

### スマイル報告

☆若松利秋君-アルピーヌの正規ディーラー権を全国14社という狭き門でしたが取得できました。先般、全国50台限定販売でスタートしましたが購入申し込みが

全国で1000名超えと殺到して鹿児島でも9名の申し込みがあり抽選で2名の方に販売でき上々の滑り出しで安堵しております。

遅くなりましたが、中馬丸の門出をお祝い申し上げます。

本日計 5,000円 累計 115,000円

**RAスマイル報告** 今回はございません。

本日計 0円 累計 200,000円

### 前年度会計決算報告

本日理事会にて承認された前年度決算について、渡海谷前会長及び宮崎会計より報告

**ロータリー財団寄付・米山寄付** 野井倉委員長より

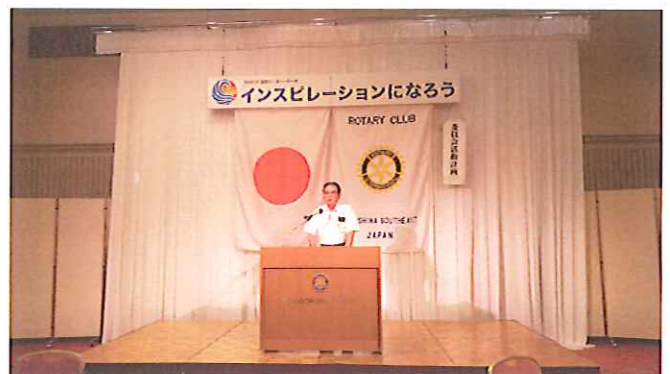
- 1 中馬会員及び渡海谷会員がロータリー財団に各1,000ドル寄付されました。→7/31送金完了しました。
- 2 若松会員が米山記念奨学会に200,000円寄付されました。→7/31送金完了しました。

### 本日のプログラム 委員会活動計画 中馬会長



クラブ管理運営委員長・

ロータリー財団米山記念奨学委員長 野井倉会員



親睦委員長 別府会員





奉仕プロジェクト副委員長 上原会員



国際奉仕委員長 若松会員



会員増強委員長・公共イメージ広報委員会副委員長  
飯野会員



会計 宮崎会員

\*\*\*\*\*

**理事会報告 2018.7.24**

出席者: 中馬、渡海谷、上園、東、別府、山田、上原、宮崎

1 プログラムについて

8/7 会員卓話 瀬戸口均会員卓話

8/14 休会

8/21 会員卓話 田中啓悟会員卓話

8/28 上田ガバナー補佐訪問

12時～理事会

9/4 50周年準備例会

9/11 米山奨学生 セムハルさん卓話

9/18 観月夜間例会(於:サンロイヤルホテル)

9/25 志学館大学模擬面接会準備例会予定

12時～理事会

2 2017-18 年度決算報告(渡海谷前会長・宮崎会計)

承認

3 馬場会員の退会報告

→体調不良による為やめをせず。

4 興津会員の退会について

→ある理事より、人頭分担金等の必要費用のみ支払ってもらい休会扱いできないものかと提案あり。今回の理事会では結論出ず次回へ持ち越し。

\*\*\*\*\*

ボリビアでの水頭症プロジェクト



寄稿者:長谷川  
幸雄(第4690  
地区補助金小  
委員会委員長、  
チュキアゴマル  
カ・ロータリーク  
ラブ所属)

「水頭症」とは、

子供の場合は頭の肥大、大人の場合は想像を絶する頭痛を伴う病気です。Hasegawa Bolivia 今から20年ほど前、ボリビアの RTP テレビ局が水頭症患者救済キャンペーンを大々的に行いましたが、残念ながら、結果は好ましくなく悲惨なものでした。脳内に溜まった水を取除くには特殊なバルブが必要で、当時の価格で300ドル、最低賃金のほぼ10倍で、貧しい家庭にとっては負担できない額だったので。医者である私の知人は、頭痛薬アスピリンを処方するしかないという状況でした。当然、患者は激痛に耐えながら悲痛にも死に至るといった現状でした。向笠会長の言葉がきっかけに当時(1999年)、私は頭の大きな5歳の子供と初めて出会い、大きなショックを受けました。その子供の母親は「こ



の子は頭が大きいから、きっと将来大物になるよ」と自慢する次第です。子供病院の脳外科医が母親に向って「息子さんは水頭症という病気なので至急受診しなさい」と言いましたが、その母親には受診するお金もなく、途方に暮れ去って行きました。私はその母親の後姿を見送った時、日本人として二人目の国際ロータリー会長で、1983年にボリビアを訪れた向笠会長のお言葉を思い出しました。向笠会長は「プロジェクトを立ち上げればロータリー財団より貧しい人びとのために人道救済援助金が得られる」とおっしゃたのです。これが解決策ではないかと、私はその時確信しました。



粘り強さと工夫で課題を克服  
向笠会長の言葉を胸に、いざ実態調査をすべく、厚生省と統計局を訪れるも、どちらにもプロジェクト作成に

必要なデータがないという返事ばかりでした。調査専門家を雇うお金もありませんので、時間がかかっても、病院や診療所を一軒一軒訪ねてデータを集めざるを得ませんでした。また、年に一度の地区大会を利用してデータ収集に力を尽くしました。そんな訳で、調査には数年を要しました。海外クラブとロータリー財団より援助を受けるには、自己資金が必要です。私の所属するチュキアゴマルクラブで私が会長を務めていた2000年に、大企業からの人道支援を仰ぐべく「優秀企業へのポール・ハリス トロフィー授与」を立ち上げ、そのかわりに企業より自発的な資金援助を得ることができました。初年度はわずかでしたが、2、3年で1万5千ドル程集まりました。同時に、プロジェクト原案を作成し、JICAへ留学が決まった元会員を通じて、2710地区ガバナー川妻二郎氏へ原案を提示しました。川妻氏の命を受けた東広島21クラブ初代会長、故・大原憲太郎氏が、2003年2月にボリビアを訪問。ラパスは高地にあるため高山病になりながらも、当時のムニョス厚生大臣をはじめ、多くの方と面談、さらに我がクラブの会員とも懇親を深め、貧困層の水頭症患者へのバルブ提供プロジェクトが必要であることを痛感されたようです。54,500ドルのプロジェクト申請書を財団へ提出し、7カ月後に承認されて、ついに2004年7月からバルブ提供がスタートしました。受益者たちとの触れ合い その後、こんなこともありました。ラパス中心地にある私の店に、ある日、子供をおんぶした現地のインディオ系の女性が突然現れ、「息子が水頭症で

生死状態にあるから、すぐにバルブが必要だ」と大声で泣き叫びました。店の前に大勢の人だかりができ、「チニート」(アジア系外国人の俗称)がボリビア人をいじめているから早く警察を呼べと大騒ぎになりました(幸い、1時間後には何とか落ち着きました)。Hasegawa Bolivia baby ただしこれは珍しいことで、ほとんどの場合、バルブ提供の4、5日後には私のところに家族と一緒に来て、「おかげで助かった」と晴れやかな笑顔で挨拶されて帰ります。私は医者ではありませんが、世の役に立つことができたとおもうと嬉し涙を抑えきれません。一部の例外を除けば、ほとんどの患者さんは平常に日々の生活を満喫しています。これこそ、私たちが目差したゴールです。

苦労もあれど甲斐も大きい補助金プロジェクト 水頭症の悲惨な現状を脱却すべく、チュキアゴマルクラブ(私の所属するクラブ)が実態調査の実施を決断してから約20年。今日までに、ボリビア全国(9州全域)で、通算1004人の水頭症患者にバルブを提供し、多くの人の命を救うためのお役に立つことができました。これもひとえに日本とボリビアのボランティア、会員、そしてロータリー財団の三者が一丸となって努力した賜ものだと思います。多くの方々が私たちに信頼してくださったおかげだと深く感謝しております。途中さまざまな困難もありましたが、ここにその一端を記すことで、これをお読みの皆さまにとって後々何らかの形で参考になれば幸いです。

★記帳メンバー受付けはございません。			
8/7 新入会員卓話 瀬戸口均会員卓話	8/14 休会	8/21 新入会員卓話 田中啓悟会員卓話	
月/日	クラブ	例会場	プログラム
8/8 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	60周年について
	鹿児島西	山形	クラブフォーラム
	鹿児島南	ゆうづき	新入会員自己紹介
8/9 (木)	鹿児島東	サンデイズイン	会員卓話
	鹿児島北	レゾナンスホテル	会員卓話
	鹿児島市サザンクラブ	鹿児島東急 REI	クラブフォーラム
8/10 (金)	鹿児島	山形屋	定例夜間例会
8/13 (月)	鹿児島中央	山形屋	休会(お盆のため)
8/14 (火)	鹿児島城西	鹿児島東急 REI	休会(お盆のため)